

HOPE

ほおふ

Topics

BCEIA 2019 に参加・出展しました

2019年10月23～26日にかけて、中国北京市にて開催された分析機器に関する展示会・学会であるBCEIA 2019（北京分析测试学术报告会及展览会 Beijing Conference and Exhibition on Instrumental Analysis 北京国家会议中心）に参加・出展しました。

BCEIAは2年に一度開催されていますが、BCEIA 2019は、2年前のBCEIA 2017に比べ、面積比で35%の増となり、展示会の規模としてかなり大きくなりました。展示面積35000m²、出展者は536になり、日本で行われているJASIS219（展示面積は34141m²、出展者は478）よりも規模が大きいものとなりました。



弊社ブース写真



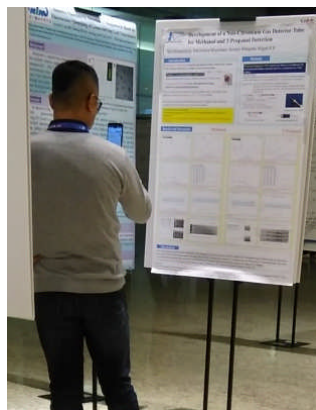
出展した製品写真

展示会の規模は、ある程度その国の市場規模を反映しているといえます。ここ数年の中国の市場の成長を表しているといえるでしょう。今日においては、中国の分析機器市場の大きさは、日本市場よりも大きくなっているのが現実のようです。

弊社も出展を行い、北川式ガス検知管やセンサ式ガス測定器、気流検査器などを展示しました。

併設学会で、弊社はクロムフリーの検知管でのメタノール・2-プロパノール測定に関するポスター発表をおこないました。この学会ではポスター発表のためのディスカッションの時間がなく、会場に2日間掲示される、というスタイルでした。

印象的だったのが、気に入ったポスターがあると、みなスマホで写真を撮影するので、じっくりポスターを見る、という感じではありませんでした。あとでゆっくり見よう、ということでしょうが、意外にポスター全体にピントを合わせて撮影するのがむづかしく、一枚のポスターを何枚かに分けて写真撮影している人もいました。



弊社発表ポスターを撮影している人

いっそのこと、学会のWebsiteに各ポスターをアップロードしておき、ポスターにQRコードを付けて、PDFをダウンロードできるようにしたほうが早くないか？と思われました。

絶対便利はず……と勝手に名案と考え、どこかの学会に提案してみよう、と思っています。

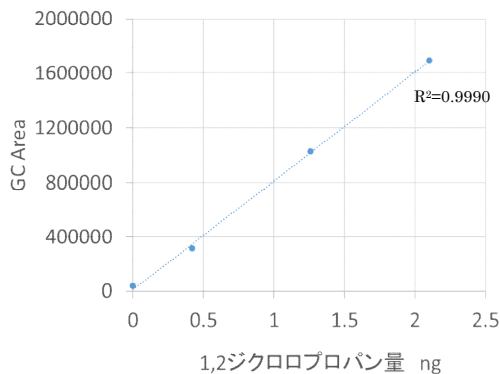
製品情報

1) 試料濃縮針 NeedleEx[®]有機溶剤用で、1,2-ジクロロプロパンの測定が可能になりました。

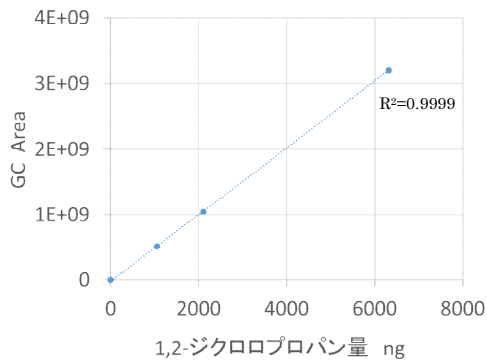


試料濃縮針 NeedleEx 有機溶剤用のセレクションガイドに、1,2-ジクロロプロパンが掲載されました。

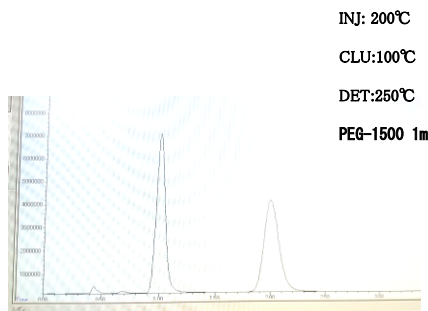
捕集後、常温で保存でき、また試料の濃縮も可能です。気体中の1,2-ジクロロプロパンの測定に、ぜひご活用ください。



0.1ppm 程度の1,2-ジクロロプロパンを1~5mL 捕集・濃縮

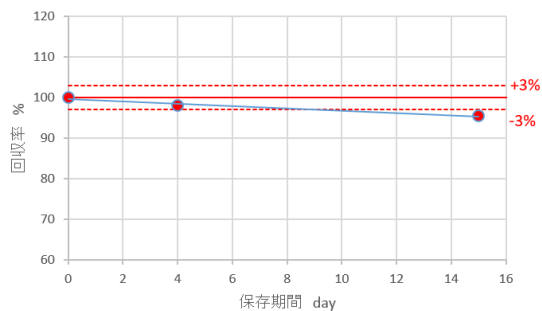


450ppm 程度の1,2-ジクロロプロパンを0.5~3mL 捕集・濃縮



1,2-ジクロロプロパン 1,3-ジクロロプロパン

※各 138ppm を 1mL 捕集



捕集後常温保管での保存安定性

NeedleEx で捕集から4日後の回収率は98%でした。(ガス濃度 422ppm)

2) スモークジェネレータ SG-1



型式	SG-1
電源	単三形アルカリ乾電池 又は 単三形ニッケル水素充電電池 各4本
使用回数	1秒程度×約1000回
本体寸法	35(W)×185(H)×35(D)mm
本体質量	約110g(電池重量除く)
付属品	本体、発煙カートリッジ1個、単三形アルカリ乾電池4本
別売	発煙カートリッジSGC-1(2個入) SG-1用ケース

- 空気の流れを白煙で可視化
- 方向を問わず発煙可能
- カートリッジ式で、液漏れ防止/液注入不要
- 単3形アルカリ乾電池、単3形ニッケル水素充電電池に対応

* 白煙には腐食性や有害性はありません

講座 試料濃縮針 NeedlEx[®]について

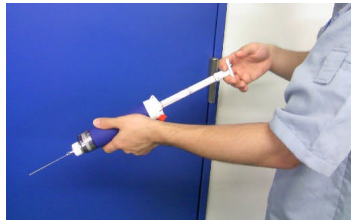
■製品概要

NeedlEx[®] は空気中の揮発性有機化合物を濃縮するルーアロック式横穴針です。ガス採取器に接続して一定量の試料ガスを吸引した後、直接ガスクロマトグラフに導入します。

NeedlEx[®]の中には濃縮媒体が充填されており、ガス採取器(AP-20 もしくは AP-20N)で吸引された試料ガスがこの濃縮媒体を通過する時に分析対象物質を捕集します。その後 NeedlEx[®]をガスタイトシリンジに付け替え、不活性ガスを 0.4～1.0 mL 吸引してからガスクロマトグラフ装置の注入口に挿入し、吸引した不活性ガスを注入します。この時、注入口の熱で脱離した試料が不活性ガスと共にカラムに導入され、分離・分析されます。



製品写真



AP-20 でのサンプリング時



GC への打ち込み

※AP-20N は、100、50、10mL のガス採取が可能な真空法ガス採取器です。

例:70mL の採取を実施したい場合: 50mL 採取 1 回、10mL 採取 2 回を行うことでサンプリングが可能です。

※濃縮を行わない場合は、ガスタイトシリンジでの直接捕集(0.5～数 mL)も可能です。

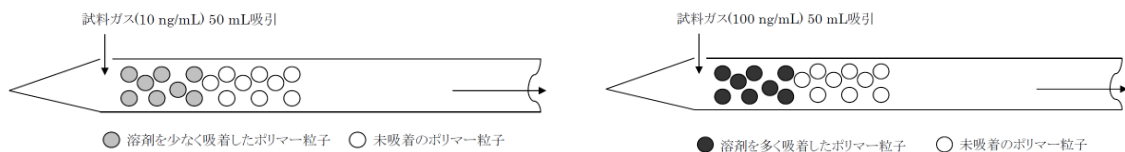
捕集・濃縮・脱着の操作は短時間で簡単にでき、高価な装置や脱着溶媒は不要です。

捕集時間は 10～15 分/100mL、脱着時間は 10 秒です。

濃縮した試料は保存可能で(約 10 日間)、繰返し使用出来ます。(約 25～30 回)

■濃縮原理

内部の濃縮媒体は、すき間を通過する試料ガスとの間で平衡の原理によってサンプルを吸着します。針先から吸引された試料ガスは、針先側の媒体から順に飽和していきます。媒体全体が飽和すると破過に達します。破過容量は有機溶剤の種類によって異なりますが、絶対量ではなく、ある濃度(多くの溶剤では 100 ng/mL)以下では吸引量によります。

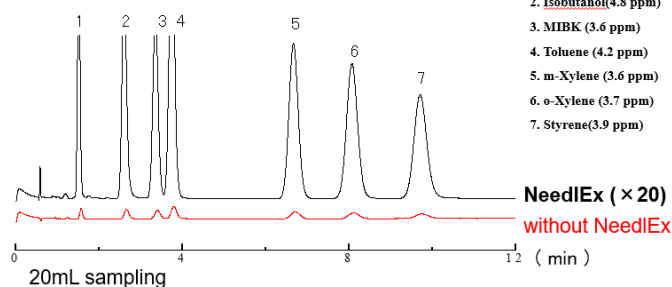


■製品ラインナップ

有機溶剤用、トリメチルアミン用、脂肪酸用、エタノール用の 4 種類があります。

■試料濃縮の事例

有機溶剤用



Column: 12% SBS-120 on SHINCARBON A 80/100 mesh
Glass 3.0 m x 3.0 mm I.D.
Column temp.: 120°C
Injection volume: 1 mL (200°C)
Detector: FID (200°C)
Carrier gas: N₂, 50 mL/min



社員コラム

2019年のお正月を迎えめでたく5×才？気がつけば還暦一步手前・・・。う～む、歳も増えたが、体重も増えた。そういえば検診の結果、血圧も高いし、いろいろな値もなんか上がってる。腹回りはメタボ基準値を超えている。このままではちょっといかんな～。そうだ、痩せよう。ダイエットだっ！そこへ！！あのメロディ！！「で～ってってって、で～って。ちゃ～ちゃら、つかつか、ちゃ～ちゃらちゃ～」とりあえずパソコンでチェック。おっ～無料体験実施中！って、体験を受けたい場所、日時などを入力！送信！。その後、メールにて「無料体験を×月×日×時に実施いたしますので××迄お越しください」とのこと。

まあ、無料体験だからと気軽な気持ちで行って見た。立地は商業ビルの1階、内部照明は全体的に暗めでさらには内装も黒系で統一され、おもい雰囲気。受付にはこれまた黒いユニフォームを身にまとった当然ながら見るからにシェイプアップした女性がにこやかに「いらっしゃませ。今日はどのようなご用件でしょうか？」と、無料体験であることを伝えると、これまた黒で統一された部屋に通され少し待つと、やっぱりシェイプアップしたチーフマネージャーさんが現れ挨拶もそこそこに「なぜうちを選んだのですか」「どの位落としたいですか」「落ちたら何がしたいですか」「最終的にはどうなりたいですか」などなど次から次へ質問攻め。ひと段落すると今度は現状を測定しましょうと体重計のスゴイやつにのせられ測定。その後はジムらしき個室に案内され一通りの説明を受け、最初の部屋に戻って一人で待っていると、チーフマネージャーが測定結果と共にプランを持ってきて説明を開始。「この位落としたいのであれば3ヶ月コースがお勧めです。

それであれば理想に近づくことができます。」などの営業トークを受け、3ヶ月間チャレンジ開始。

開始は5月10連休明け。担当トレーナーと1時間のカウンセリングから開始。基本は食事制限と週2回の筋肉トレ。食事制限ではいきなりの「パン、米、麺類の全面禁止」「たんぱく質は絶対必要なので魚類と肉類は毎日キッチリ取る」「野菜はブロッコリー、アボガドなどが理想」「キャベツやレタスは水物なので野菜には入らない」「アマニ油、えごま油又はNCTオイルを採る」「1日1400Kcalまで」などがあって、最後には「1日で食べた食事の内容を専用アプリで送信する」とのこと。えっ、結構めんどくさい。続くかな～？でも、お金振り込んだし、やるしかないな。と思いつつ1時間のカウンセリング終了。続けて筋トレ開始。これが今まで運動らしきものを30年近くやってこなかったからキツイキツイ。何とか1時間を乗り切り帰途へついたのですが、足が前に出ず、さらには足が上がりず階段が上れないなどなど、本当に運動不足を痛感し反省の1日でした。

そんなこんなで、1ヶ月、2ヶ月と過ぎさり専用アプリも使いこなし、筋トレにも慣れてきて3ヶ月のプログラムもめでたく終了。

結果、目標としていた-15kgには届かなかったものの、-12kgを達成。う～微妙な数値。しかし、検診の結果、いろんな数値は下がり、腹回りもメタボ基準値をらくらくクリア。またまた、始める前と後では生活面ではガラッと変化、今ではブロッコリーが主食の生活。運動も駅近のジムに通う日々が日常となっている。「結果にコミット」できたのではないかと思う今日この頃。あなたも「結果にコミット」してみませんか？

(K.M.)

光明理化学工業 株式会社

ホームページ <http://www.komyokk.co.jp>

〒213-0006 川崎市高津区下野毛1丁目8番28号

【TEL】044-833-8900 (代) 【FAX】044-833-2671

発行日：2019年12月5日 編集 営業支援室

“ほおぶ”に関するお問い合わせは、上記の本社 TEL・FAX までお願い申し上げます。

KOMYO RIKAGAKU KOGYO K.K.